

情熱・誠実・スピード

はじめ通信 2013.4 第24号

堺市議会議員 しばた はじめ

公明党堺市議会議員団

堺市北区東浅香山町4-1-15
グランアヴェニュー2棟107号
TEL/FAX 072-251-9379
ホームページ <http://www.e-shibata-1.net/>
Eメール shibata-ha@city.sakai.osaka.jp
発行：堺市議会議員 芝田 一

ホームページもご覧ください。

市政・議会活動・地域のことなど、
ブログ(はじめ日記、活動日誌)
ツイッターも配信しています。
フェイスブックはじめました。



<http://e-shibata-1.net>

芝田はじめ

検索



ごあいさつ

3月25、26日に、会派有志6名で東日本大震災後はじめて宮城県の現地視察にまいりました。2年前の市議選前に未曾有の大震災が起こり、私は、「議会改革」とともに、「災害に強いまちづくり」を訴え、その公約を掲げ選挙に臨みました。

当選後には、「災害に強いまちづくり調査特別委員会」に所属し、委員会において質問をおこない堺市当局にいくつかの要望、提言をしてまいりました。

今回現地に赴き、やはり被災地をこの目で見て、津波、地震の怖さを痛感しました。また、未だ復興が進まない現実を目の当たりにし、歯がゆさを感じました。

折しも、堺市では市長が4月15日に、復旧・復興予算を支援する約5億円の基金を創設することを決定、そして4月17日から19日の期間、2回目の被災地訪問をおこないました。

4月13日には、兵庫県淡路島を震源地とする大きな地震があり、大阪にも被害がありました。幸いにも被害も少なく、安堵した次第であります。阪神・淡路大震災以来の大きな地震でした。災害に備える心構えは、日頃の取り組みと「自助、共助、公助」を基本にし、個人、地域、行政との密なる連携が重要性だと考えます。

今後とも、皆さまの災害に対するご意見を賜れば、お声に応じてまいりたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

東日本大震災から2年～被災地を視察～

3/25～3/26 公明党堺市議会議員団視察

宮城県石巻市、女川町を現地視察

「がんばろう石巻」で有名な看板は、この場所で水道会社を営んでいた方が、震災後すぐに設置したもの。どれほどこの看板を見て多くの被災地の皆様が勇気づけられたかわからないと語り部さんは語っていました。

今回訪れた被災地の学校や会社の壁面、駅舎等様々な現場にも同じような「負けません〇〇」、「ありがとうございます」とかが見受けられ、地域の人に勇気を、そして自分たちをも鼓舞しているように感じられました。



被災者でもある現地の語り部さんに説明を受ける



石巻駅前



仙台市太白区八本松にある「せんだい若者サポートステーション(サポステ)」を現地視察

「NPO法人「わたげの会」が運営」

厚生労働省の「若者自立支援ネットワーク整備事業」の委託を受け、H19年5月に開設。対象は15歳から概ね40歳未満の仕事をしていない方を関係機関とのネットワークを図り、若者が自立していくことを支援する施設です。現在の登録者は約600名。

ジョブカフェからハローワークの流れで職に就く、そのジョブカフェの前段階の若者自立支援の受け皿施設と考えていただければ。



これまでの運営の経過や課題などをお聞きし、この4月より「堺JOBステーション」内にハローワーク機能も入り、職業紹介(人配置)、端末設置等大幅に機能が拡充。しかし、その自立できない若者を支援する「サポステ」のような施設がありません。2月議会で我が会派から要望し、当局から検討してもらおうになりましたが、現地視察し、メリットや課題などを確認してまいりました。

被災地周辺の状況～石巻・女川～



(石巻)



(石巻・日和山公園より旧北上川を望む)



(女川)

◇「被災地における被災状況及び復興事業の進捗状況について」◇

仙台市役所で復興状況説明を受ける、青葉区・若林区は現地視察



1. 「仙台市役所で復興事業局・震災復興室から説明」
 ・仙台市の被害状況と復興の状況
 （津波被災地における復興・支援事業、宅地被害復旧・支援事業、生活再建支援について）

2. 「堺市からの派遣職員から、現地で説明を受ける」

・青葉区折立地区視察
 （地滑りの現地視察、今後の復興支援計画）
 …折立五丁目地区は、地震により、法面や宅地の土留め擁壁の崩壊、沈下、亀裂等が発生し、多くの宅地が被災し建物が傾いたり、大きな損害を受けた場所…
 ・若林区荒浜地区
 （沿岸部津波被災地の現地視察、集団移転促進事業等の今後の復興支援計画）



堺市からの派遣職員と

まちの安全・安心（街路灯の照度アップ）…………… 地域の実績紹介



・昨年10月3日、新金岡小学校と金岡北中学校の境界の遊歩道
 新しい電灯（LED）に替わり、大変明るくなりました



・北区常磐町1丁目グリーンマンション前公園南側の道路照明灯
 4月19日に道路照明灯が、照明灯交換で明るさアップ

平成25年度 公明党堺議会レポート 「くらしやすい堺をめざして！」

地域福祉の推進と高齢者・障がい者への支援強化

■高齢者（65歳以上）の社会参加促進

●おでかけ応援バス（阪堺線含む）の利用可能日を7月から全ての平日に拡充（100円で乗車）

■権利擁護サポートセンターの新設

●判断能力が不十分な認知症高齢者・障がい者の権利やニーズに対する相談、支援を行うセンターを堺市総合福祉会館に新設

■老人福祉施設の整備

●広域型特別養護老人ホームの創設4か所、増床2か所
 ●地域密着型特別養護老人ホームの創設3か所
 ●障がい者（児）短期入所施設の創設1か所

災害に強いまちづくりの推進

■防災力の強化・津波避難対策を推進

●津波ハザードマップの配布、津波避難啓発看板設置、被災者支援システム導入、臨海部防災スピーカー設置等
 ●自主防災活動に助成金（5万円×87校区）
 ●西消防署、三宝出張所の移転新設

■耐震化の推進

●市立保育所2か所、民間保育所3か所
 ●民間保育所の増改築2か所、大規模改修1か所
 ●学校園の改築2校、耐震補強28校を実施
 ●体育館の天井等の非構造部材にも着手
 ●橋りょうの耐震強化を19橋
 ●上下水道施設の耐震化の実施



子育て支援の充実・強化

■民間保育所等と連携した待機児童の解消

●民間保育所を創設、増改築5か所 駅前保育所新設3か所や認定こども園新設3か所で410人の定員増
 ●私立幼稚園預かり保育8か所 → 10か所

■総合的な子育て支援窓口を拡充

●子育て相談ワンストップ窓口が全区で実施

■放課後児童対策の推進

●放課後子どもプランモデル事業（子どもの安全安心な居場所づくり）が15校へ



未来を拓く人材をはぐくむ教育環境の充実

■教育環境の充実、学力の向上

●中学3年生の全ての普通教室にエアコンを整備（平成26年度から使用）
 ●堺マイスタディ事業実施校を全小中学校136校へ拡充

■いじめ問題への対応

●スクールカウンセラー配置の拡充 小学校15校、中学校全校へ
 ●スクールソーシャルワーカーの拡充 7人 → 8人

交通体系の充実

■路面電車の活性化

●低床式車両（LRV）導入、東湊～石津間の停留場整備、ICカードシステム導入等を支援

■中百舌鳥駅前にコミュニティサイクルポートを増設

歴史と文化を活かしたまちづくりの推進

■世界文化遺産登録を推進

●百舌鳥古墳群ガイダンス施設（暫定）設置に伴い堺市博物館をリニューアル

市民の命を守る健康・医療の充実

■医療体制の強化

●現病院機能を移転し、救命救急センターを含む新病院を整備（平成27年3月開院予定）

■健康の増進

●ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんの3種予防ワクチンの全額助成を恒久的に実施

産業の振興

■ものづくり、雇用創出を支援

●ものづくり新事業チャレンジ支援補助金に、先進的かつ高度な技術開発を育成・支援すべく「特定技術開発テーマ枠」を創設

●さかいJOBステーションにハローワークコーナーを新たに設置、若者・女性等への総合的な就職支援機能を強化

省エネの促進

■業務系事業所の省エネを支援

●福祉、医療、子育て関連施設等の民生業務部門へ省エネ設備等の導入補助
 ●中学校11校に太陽光発電システムを設置

多様なニーズに対応

■旅券発給事務に係る窓口対応業務の拡充

●パスポートさかいサービスセンター日曜日交付窓口の開設
 ●証明写真自動撮影機の設置

スポーツ施策の推進

■J-GREEN 堺に人工芝フィールドを2面増設

■高校野球や社会人野球等の公式戦が開催できる野球場整備の基本計画を策定（原池公園）